

催し物のご案内

《当日受付の講座》

- 実験・解説「模型水路で川のはたらきを観察しよう」[博物館] 7月18日(土)、19日(日) 各10:00～12:00、13:00～15:00 どなたでも実施時間内は自由に見学できます。
- 室内実習・講義「昆虫少年・少女のひろば」[博物館] 7月20日(月・祝)、8月23日(日) 各13:30～16:00 小学4年生～大学生対象、当日受付

《事前申し込みの講座》

- 室内実習「展示見学ポートフォリオづくり～デジカメでこんなに変わる博物館見学～」[博物館] 7月25日(土) 10:00～16:00 / 申込締切: 6月30日(火)
- 室内実習「デジカメ片手に展示を楽しもう」[博物館] 7月26日(日) 10:30～15:30 / 申込締切: 7月7日(火)
- 野外観察「中学生火山講座～箱根中央火口丘～」[小涌谷～元箱根(箱根町)] 7月27日(月) 10:00～15:00 / 申込締切: 7月7日(火)
- 室内実習「あなたのパソコンで地形を知る」[博物館] 8月7日(金) 10:00～15:00 / 申込締切: 6月30日(火)
- 室内実習「貝殻のふしぎを調べよう」①ホタテのかたち②巻貝の殻の法則性③アサリの色とかたち [博物館] ①8月8日(土) ②8月15日(土) ③8月22日(土) 各10:00～15:30 / 申込締切: 7月7日(火)
- 室内実習「秋からの授業に役立つ先生のための標本活用講座」[博物館] 8月11日(火) 10:00～15:00 / 申込締切: 6月30日(火)
- 室内実習・講義「サルからヒトへの進化を探る」[博物館] 8月17日(月)・18日(火) 各10:00～15:00 / 締切: 7月14日(火)
- 室内実習「身近なカビの実験と観察」[博物館] 8月23日(日) 10:00～15:00 / 申込締切: 7月14日(火)
- 室内実習「岩石薄片の観察講座」[博物館] ①8月26日(水) ②9月5日(土) ③9月6日(日) 各13:30～15:30 / 申込締切: ①7月14日(火) ②③8月18日(火)
- 室内実習・講義「比べてみよう哺乳類の骨～頭骨編～<子ども>」[博物館] 8月30日(日) 10:00～12:00 / 申込締切: 7月14日(火)
- 野外観察「海辺の野鳥観察会」[照ヶ崎海岸(大磯町)] 9月12日(土) 8:30～10:30 / 申込締切: 8月25日(火)
- 野外観察「秋の里山の植物ウォッチング」[舞岡ふるさと村(横浜市)] 9月26日(土) 10:00～15:00 / 申込締切: 9月8日(火)
- 室内実習・野外観察「アメリカザリガニ対

催し物の詳細については
ホームページをご覧ください。

問合せ先 企画情報部 企画普及課

生命の星



特別展「生き物を描く～サイエンスのための細密描画～」

2015年7月18日(土)～2015年11月3日(火・祝)

美術だけでなく科学の世界でも、正確に描かれた生物画は重要です。科学としての生物画には何が求められるのか、またそれらを生み出す道具やテクニックについて、達人が作成した生物画と実物標本を織り交ぜながら紹介します。

観覧料(常設展観覧料を含む)

20～64歳(学生を除く)	720円
20歳未満・学生	400円
高校生・65歳以上	200円
中学生以下	無料

特別講演会

「サイエンスにおける生物画とその世界」

平成27年8月1日(土) 13:30～16:00

場所: SEISA ミュージアムシアター

対象: 一般 300名、当日受付

講演者: 沖縄大学准教授 盛口 満氏(ゲッチョ先生)、川島逸郎氏ほか

ライブラリー通信

本の住所

ほりおりさ
堀尾璃紗(司書)

図書館の本を手にとると、背表紙に数字などが並んでいるシールを見かけたことがないでしょうか。あの数字は請求番号と呼ばれ、「日本十進分類法」というものに基づき、各図書につけられています。なにやら難しげな響き。響きだけならまだしも、とても難しいのです。本を分野ごとに振り分ける為の住所のようなものなのですが、一般補助表・相関索引編と本表編という分厚い本、二冊使いで分野を探し、仕分けてゆく作業は難解です。ですがこの分類法のおかげで、図書の管理が格段に便利になったのも事実。

日本十進分類法の誕生は約90年前、アメリカのデュウイ氏が発案した十進方式をもとに、日本の図書館に適合するよう再構成されたのが始まりでした。1928年に森清氏が、当時勤めていた図書館用品専門店で、業務参考用図書のコレクション整理担当になったことから日本十進分類法は始まります。森氏はこのコレクションを分類するのに適合する分類表を作成するのですが、それは図書館の蔵書管理に相応しい分類表になるよう意図して編成されていたのです。この表が画期的であると評価され、その後日本各地へ広まりました。

本表編解説文に記載されているS.R.ランガナタンの言葉「いずれの図書にも、すべての読者を」の実現に向け誕生した分類法により、書庫の奥底に眠っていた図書に光が差すような希望を感じます。

当館のミュージアムライブラリーは自然科学が記載されている400番台の蔵書が多く、歴代の司書の方々が使い込んできた日本十進分類法は、400番台のページが勝手に開くのです。図書の住所付けは大変困難ではありますが、どの図書にも光を当てられるよう、先人たちが導き出した分類法に基づき、私も400番台を開いています。

策の現場体験講座「麻生区はるひ野(川崎市)」①9月26日(土)②10月17日(土) 各9:30～15:30 / 申込締切: ①9月8日(火) ②9月29日(火)

- 野外観察「川と用水路の生き物を調べよう」[酒匂川周辺(開成町)] 9月27日(日) 10:00～15:00 / 申込締切: 9月8日(火)
- 野外観察「昆虫観察会」[弘法山(秦野市)] 10月4日(日) 10:00～16:00 / 申込締切: 9月15日(火)
- 室内実習・野外観察「秋のイネ科植物」[博物館と周辺、早川] 10月10日(土) 10:00～15:30 / 申込締切: 9月22日(火)
- 室内実習・野外観察「きのこの観察と特定入門」[博物館と周辺] 10月18日(日) 10:00～15:30 / 申込締切: 9月29日(火)

自然科学のとびら

第21巻1号(通巻79号)

2015年6月15日発行

発行者 神奈川県立生命の星・地球博物館
館長 平田大二

〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499

Tel: 0465-21-1515 Fax: 0465-23-8846

<http://nh.kanagawa-museum.jp/>

編集 大島光春

印刷 株式会社あしがら印刷

© 2015 by the Kanagawa Prefectural Museum of Natural History.

*冊子体には再生紙を使用しています。